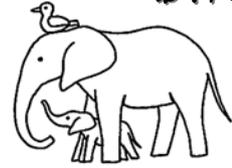


栄町
若葉町

まちなっと



ちーきほーかつ?なによそれ。という方こそ 地域包括・活動報告会

「地域包括支援センター（以下「包括」）」、覚えにくいですが、これは介護保険法で定められた高齢者の総合相談窓口の名称です。介護保険の手続きや介護の相談だけではなく、高齢社会を迎え、住み慣れた所で健康で楽しく生活し続けられるような地域づくりをすすめる、という役割があります。

地域づくりの活動例を紹介します。

○住民の「知りたい!」に答える取組み

「老人ホームの料金はいくら?」「病院の仕組みについて」などの講座の開催、老人会や自治会、サークルに招かれて学習会。

○高齢社会の課題を一緒に考える取組み

「男性介護者の集い」の定期的な開催、認知症についての学習会や、住民向け「認知症サポーター養成講座」を開催して啓発活動。

○困りごとを解決する取組み

例えばエレベーターのない団地で階段昇降機を購入しようとした時には、建物の状況から

有効な機種を見立て、業者と住民の引き合わせをし、住民と一緒に稼働体制作り。

包括の職員は、地域で活動をしていく中で「本当に住みやすい地域にするためには、行政やサービス機関だけが活躍する地域は危なくて寂しい、住民皆さんと一緒に活動しないと良くならない。」ということに気付いてきました。今回は実際に職員が活動してびっくりしたことや感動したこと、も報告しながら皆さんと意見交換をしたいと思います。



昨年の報告会の様子

<栄町地域>

日時 2月13日（水）午後1時半～3時
場所 さかえ会館

<若葉町地域>

日時 2月15日（金）午後1時半～3時
場所 若葉会館

※資料準備の都合上、お申込みをお願いします。
申込み 地域包括支援センター（4面）

若葉町にお住まいの方 生活の困りごとを伺う会

「重くて古新聞を回収日にだせなくなってきた」「庭木の剪定が大変」「布団が干せない」・・・ちょっとしたことなのに、年を重ねて段々しづらくなってきた、でもご近所とは気楽にお願いできる関係ではない、という声をよく聞きます。

そんな、生活のお困りごとを教えてください

い。これからサービスにどう反映させたらよいか、一緒に考えたいと思います。

日時 3月13日（水）午前10時～12時
場所 若葉会館

申込み 地域包括支援センター（4面）

共催 立川市社会福祉協議会（4面）

目次 P2 ●災害「支援」と「備え」を

●若葉町避難所運営委員会

P3 ●ボランティア募集

●学習会や企画のご案内

P4 ●こんな時も「ほーかつ」です!

※地域福祉コーディネーター／みなさんと一緒に地域福祉活動をすすめる社会福祉協議会の職員です。
栄町・若葉町に配置され「誰もが安心して楽しく幸せに暮らせるまち」を目指して活動しています。

災害「支援」と「備え」を

〇けやき台団地で「災害時安否確認訓練」

発災した時に、救出が必要な人がいないか、安否を確認する訓練が1月12日（土）行われ、自主防災協議会のメンバーや階段委員、約30名が参加しました。



今回は2つの棟を対象にしました。階段ごとに1軒ずつドアをロックして安否を確認、階下で待機するメンバーに集約をするという内容です。訓練で訪問すると、介護の相談などがついでに出される場面や、本当に支援が必要になってくるだろうお宅が「避難に時間がかかる家族がいるから、いざという時はお願い」と依頼する場面もありました。振り返りでは「無事の場合は住民自らが出す目印があれば効率が良い」とか「スロープが必要」というアイデアが多く出され、次の訓練にも生かしていくことになりました。



〇「福島応援館」がもうすぐ閉店！

昨年2月に西立商店街に開店した「福島応援館」。風評被害を払しょくして福島産の商品の販路を絶やさない・広げる、という目的で西立商店街振興組合が企画しました。商店らしい支援で、ネットワークや商店街向けの助成金を活用し、当初は2ヶ月の予定で開店。好評だったため、運営体制も工夫して今まで延長して営業していましたが、残念ながら2月28日に閉店することになりました。



店内には漬物・ジャム・味噌・しょうゆ、ラーメン、銘菓「ままだおる」、地元ブランドの調味料、野菜などが並びます。閉店前に是非行って、福島の特産品を手にとってみて下さい。



◇富士見町1-33-8 / 電話523-0788

営業は午前10時～午後5時 / 日、月曜日休
青梅線西立川駅から徒歩3分

若葉町避難所運営委員会

昨年末12月に、けやき台小学校、若葉小学校、第九中学校でそれぞれ避難所運営委員会を開きました。災害時に避難所が果たす役割については概ね認識は一致するものの、その運営については安易に担えない、という議論が多く出されました。



避難所運営委員会の運営は該当地域の住民に多く参画してもらいたいのですが、実際には地元の自治会長さん方と自治連に任されている状況です。自治会の加入率が全世帯の5割という中で、自分の自治会だけでなく、全住民に対しての責任まで担うというのは抵抗が生じるのも無理がありません。ですが、地域福祉コーディネーターとしては、災害時に被災しやすい高齢

者、障害者、子どもの減災を進めていく為にも、避難所運営委員会で地域が連携をとることが非常に重要と考え、委員会の立上げ・運営を住民の皆さんにも呼びかけます。現時点では、けやき台小学校避難所運営委員会のみ、次回の日程と内容が決まっています。自治会がない地域にお住まいの方、避難所でのペット対策に関心がある方など、どなたでもご参加下さい。

◎けやき台小学校／若葉町一丁目・二丁目地域

日 時 2月9日（土）午後1時半～4時

場 所 けやき台小学校

内 容 避難所（小学校）内の確認

自治会 けやき台団地・緑ヶ丘・むさしの・あすなろ・若草会・東会・ときわ会・かしの実太陽会・はなみずき会・若葉の杜

問合せ 地域福祉コーディネーター（4面）へ
資料準備の都合上ご参加の際はご一報をお願い致します

ボランティア募集



●見守り保育ボランティア（女性）募集

社会福祉協議会では、子育て中のお母さんたちが孤立しないように、情報交換や学習会を開くサークル作りをお手伝いしています。物質的には恵まれていても、現代のお母さんたちは、ずっと赤ちゃんに密着していてホッとすることができません。子どもから少し離れる時間を作り、赤ちゃんもたくさんの人に声をかけられて育てて欲しいと思います。

親子向けの企画や子育てサークル開催時に、赤ちゃんをあやしてくれる方、ご連絡下さい。ご年齢は問いません。不定期の活動です。

問合せ 地域福祉コーディネーター（4面）へ

●猫ボランティアさん募集

飼い主のいない猫を減らし、人間との共生を目指す取組みを行政・住民と協働で進めている団体です。

内容：仔猫や成猫・犬の一時預かり・里親会のチラシ配りや準備など。特に決まった日はなし。ご都合の良いときだけお手伝いいただければOKです！

問合せ 090-2644-2278

「にゃんにゃん」山下



●「ツクイ立川」デイサービスでのお手伝い

高齢者のデイサービスです。地域に根ざしたケアを目指しています。現在、デイサービス内でのボランティアを募集しています。

内容：傾聴ボランティア、趣味・特技を生かしたレクリエーション、整容介助の補助

日時：365日年中無休・時間は相談の上

場所：幸町3-27-3（砂川九番近く）

問合せ：042-538-7207 Fax538-7208

認知症の講座「予防と薬」

脳神経外科専門医に、認知症の「予防と薬」について分かりやすく説明して頂きます。



日時 2月23日（土） 午後1時半～3時

講師 後藤和宏医師（立川新緑クリニック）

場所 立川新緑クリニック 地域活動室

申込み 地域包括支援センター（4面）へ



※申し訳ございませんが、会場は2階で、手すりはありますがエレベーターがございません。

介護者の会／男性料理教室

●認知症の高齢者を支える家族の会（わかばの会）

家族の介護に携わっている方が、介護の疲れや不安を持ち寄り、サービスや解決法を一緒に考える会です。

日時 2月18日（月）午後1時半～3時半

3月11日（月）午後1時半～3時半

場所 若葉会館

問合せ 地域福祉コーディネーター（4面）へ

●男性介護者の集い

高齢者や病気の家族を介護している男性が対象です。男性が介護に携わるのは女性とは違った困難があります。情報交換だけでなく、医療

や介護サービスの情報交換をしていきます。

日時 4月6日（土）午後1時半～3時

場所 幸学習館

申込み 地域包括支援センター（4面）へ

●若葉町男の料理教室（他地域の方も可）

日時 2月16日（土）午前10時～1時

3月3日（日）午前10時～1時

場所 若葉会館 参加費500円

申込み 地域包括支援センター（4面）へ



●栄町男性のための料理教室（他地域の方も可）

日時 2月15日（金）午前10時～1時

3月8日（金）午前10時～1時

場所 幸学習館 参加費300円

申込み 高木さんへ 536-0834

こんな時も「ほーかつ」(立川市北部東わかば地域包括支援センター) です!

外出ができなくなって困った

Uさんは何年か前に引っ越してきたばかりの一人暮らし。先月買い物へ出かけた際、自転車で転倒して入院してしまいました。検査の結果異常は見つからず、無事に退院となりましたがめまいが治らず家の中を歩いてもフラフラしてしまいます。買い物やコインランドリーへ出かけたのに自転車に乗れなくなって外出できなくなってしまいました。

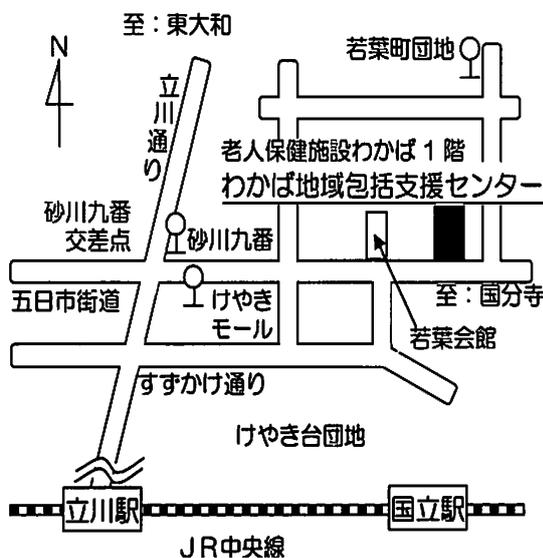
引っ越してきたばかりのUさんには困った時に相談できる友人もなく、兄妹や親戚も遠方ですぐに頼ることはできそうにありません。このままでは一人での生活ができなくなってしまおうのではと途方に暮れていました。

Uさんの様子を見かねた近所の方から話を聞いていた民生委員さんは、地域の老人会によく顔をだしていた「ほーかつ」の職員に、近所の方と一緒にUさんのことを相談しました。その後一緒にUさんのご自宅を訪問し、お話を伺うとすぐに介護保険を利用するための手続きを始め、その日の夕方からお弁当が届くように手配をしました。また、身の回りの必需品を買い物に行ってもらうためのヘル

パーさんもすぐに手配しました。

いくつかのサービスを使い始めたUさんは安心して自宅での生活ができるようになり、民生委員さんやご近所の方も時々訪ねて来られ、徐々に地域との交流が増えていきました。また地域の老人会や交流会にも誘われ、外出ができるようになったら参加したいという今後の目標もできました。

「ほーかつ」ではこのような介護保険に関わる相談をはじめ、高齢者の方が地域で安心して暮らすことができるよう様々な人達と連携しています。また介護予防の観点から市のサービスや地域の活動をご紹介しますこともできます。お一人で心配事を抱え、無理をしながら生活を続けていく前に是非「ほーかつ」にご連絡を下さい。地域の方とも交流しながらその人らしい生活が送れるようお手伝いをさせていただきます。



発行・連絡先

<立川市北部東わかば地域包括支援センター>

電話 042-538-1221

FAX 042-538-1222

w-houkatsu@tachikawawakaba.jp

住所 〒190-0001 立川市若葉町3-45-2

立川介護老人保健施設わかば内

<立川市社会福祉協議会

地域福祉コーディネーター(早川)>

電話 042-537-7147

FAX 042-537-7157

sakaewakaba@room.ocn.ne.jp

※地域包括支援センター内に席を置いて活動しています。



※地域包括支援センター/地域の高齢者の総合相談窓口。高齢者福祉の拠点として設置された機関で、市内には6箇所あります。栄町・若葉町の担当が「立川市北部東わかば地域包括支援センター」です。

イラスト/表紙象: 小林大介(4面)似顔絵: 黒猫探偵社